# 埼玉県産業振興懇談会

# 埼玉県

行政と産業界で意見交換

## 中小企業が世界で勝負するには

### 研究開発など支援、内外で商談会も

ワックデータサービス 社長 渡辺 和久氏

**渡辺和久・ワックデータサービス社長**　当社の顧客はニット製品を作る工業用編み機のメーカーで、主力製品はコンピューターと編み機をつなぐアクチュエーターです。

残念ながら国内繊維関連産業はおおむね厳しい状況にあり、顧客もほとんど海外に出ています。結果、当社の売り上げの約97%が海外向けとなっています。そうなると、海外企業との競争は避けられません。長期化する円高が、我々にとって悩みの種となっています。中小輸出企業が世界で勝負していくための道について、県としてどのようにお考えでしょうか。

また、昨今は政治的な要因により、近隣諸国との貿易がしづらくなっています。こうしたことに対する県の対策があればお聞かせ下さい。

**正能課長**　例えば、国内で高付加価値製品を生産して輸出する戦略に対しては、埼玉県産業技術総合センターの技術開発支援をご活用いただきたいと思います。また、研究開発については、前述の埼玉県次世代産業参入支援事業費補助金を用意しています。加えて、製品を海外で売るための商談会の開催など販路開拓支援も展開しています。

**松岡部長**　円高については、従来110−120円くらいだったのが、今は80円前後になっています。そしてこの状態は、しばらく続くと予想されます。それを前提として対策を講じることが求められていると思います。県は来年度も国内外で各種商談会を開き続ける方針です。厳しい状況下でも、海外で価値が認められて販売網を拡大させているモノづくり企業はあります。

正能 修一　産業支援課長

一部近隣諸国との関係が厳しさを増しているのは事実です。しかしベトナムなど関係が良好な国もあるので、そうした国に目を向けるのも一つの方法だと思っています。そのような取り組みに対しては積極的に支援していきたいと思います。

**秋山理事長**　ワックデータサービスさんには、編み機を動かす高い技術力があります。これを繊維関連以外の分野にも展開できれば、可能性は広がると思います。

秋山 秀次郎　埼玉県産業振興公社理事長

## 産業技術総合センターの支援

### 情報一元化しメールで企業へ提供

牟田口 照恭　埼玉県産業技術総合センター長

**司会**　正能課長が触れた埼玉県産業技術総合センターの技術支援について、お聞かせ下さい。

**牟田口照恭・埼玉県産業技術総合センター長**　町田社長の質問で、競争的資金の話が出ました。競争的資金の代表例としてサポインが挙げられていますが、サポインは一部でしかありません。科学技術振興機構（JST）や新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）によるものなどもあります。当センターはこうした情報を一元化し、メールマガジンで県内企業へ提供しています。そして、これらに関する問い合わせに適切に応えられるよう、センター職員を教育しています。話に出た通り申請書の書き方は重要です。こうした書き方の問題も含めてご相談いただければと思います。

同時に、試験研究機関としての役割も当然重要です。経産省は、今後必要とされる技術を記した技術戦略マップを策定しています。それに対して我々は、持っている技術は青、強化が必要な技術は黄色、ない技術は赤と色分けし、赤は黄色、黄色は青に変えようと日々努力しています。このように技術を膨らませながら、伝統的基盤技術の連続的進化と先進的技術の開発につなげていきたいと思っています。

## 融資制度と就業支援の取り組み

### 設備資金など利用拡大へ

板東 博之　金融課長

**司会**　制度融資の現状と中小企業金融円滑化法終了への対応についてはどうお考えですか。

**板東博之・金融課長**　リーマンショック後の09年度には4000億円ほど制度融資をご利用いただきました。その後、先行き不安などで投資マインドが冷え込み、11年度は約1735億円でした。今年度は、これをさらに下回る見通しです。リーマンショック後は大部分が運転資金のための利用でしたが、最近は設備資金の比率が高まってきています。今後も設備資金のための利用が増えるよう工夫していきたいと思います。

金融円滑化法については、13年3月に失効した後どうなるかと懸念する声を多く聞きます。しかし基本的には、必要以上に心配しなくて良いと思っています。円滑化法の中で決まっているのは、条件変更の対応に関する努力義務と対応時の数値公表義務です。円滑化法終了後も、こうした内容は金融庁が金融機関に対して実施する検査・監督のマニュアルに引き続き盛り込まれると聞いています。また、埼玉県内の各金融機関は、地元に密着した経営を展開しています。金融機関関係者の方々からも、「円滑化法終了後に手のひらを返すような対応はしない」という話を聞きます。

とはいえ、円滑化法の終了は、2−3回目の条件変更となる企業や、経営改善計画を立てないで条件変更を申し出る企業などの増加が背景にあります。ある意味モラルハザード（倫理観の欠如）と言える状態です。今後は各企業の状況に応じた経営支援が必要だと考えています。

新井 勝己　就業支援課長

**司会**　就業支援の取り組みについてお聞かせ下さい。

**新井勝己・就業支援課長**　10月から「ハローワーク特区」がスタートしています。同月29日には、武蔵浦和駅前のラムザタワービル3階に、「ハローワーク浦和・就業支援サテライト」を開設しました。ハローワークと県のサービスを一体化し、相談から就職までワンストップでスピーディーな就業支援を展開できるのが特徴です。求職者のあらゆるニーズに対応し、早期就職につなげていきたいと思っています。

新技術の開発から量産まで、
工業塗装の未来を拓く企業。
塗膜品質と納品管理の確かさで、選ばれ続けて50年。
KUBOI COATING WORKS CO.,LTD.
Finish and coating, plastics and the other materials.
ISO 9001 BUREAU VERITAS Certification
(有)久保井塗装工業所　プラスチック・その他塗装全般
〒350-1311 埼玉県狭山市中新田1083-3 TEL.04-2958-5763, FAX.04-2957-8097　http://www.kuboitosou.co.jp/

株式会社 幸大ハイテック
本社 〒105-0004 東京都港区新橋4-21-3　羽生工場 〒348-0016 埼玉県羽生市大沼2-45
TEL (03) 6895-7511　FAX (03) 6895-7301　TEL (048) 565-1511　FAX (048) 565-1515
URL：http://www.kodai-ht.co.jp
メカトロニクス（FA、食品、医療）
医療機器（遠隔制御／監視）
大電流基板実装
ロボット制御（センサー、画像処理）
音声認識で実現した
デジタル生産方式

年末・年始の防犯対策はお早めに！
既存のガラスに貼るだけで、ガラスを破られにくくします!
防犯フィルム
・破られにくい強靭なフィルム。
・事務所や自宅の空き巣対策に。
災害などによる
ガラスの破片飛散も防ぎます!
ガラス破り対策
こじ破り対策
焼き破り対策
住友スリーエム特約加工販売代理店
株式会社 デサン
お問合せはコチラまで http://www.dessin.co.jp
〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4-140
048-651-1881

porite Powder Metallurgy Specialist
粉進秒歩で半世紀
つねに次代を見つめて、
技術開発を続けた半世紀。
世界の粉末冶金ブランド「ポーライト」は、
いまも進化を続けています。
www.porite.co.jp
Powder Metallurgy Specialist
ポーライト株式会社 〒331-0823 さいたま市北区日進町2-121 TEL.048-653-2222 FAX.048-660-1292
熊谷・大阪・名古屋・台湾・シンガポール・マレーシア・中国・香港・ヨーロッパ・アメリカ
APPLICATION
OILLESS BEARING／CD-ROM.R.R/W・DVD-ROM.R.R/W・DVD-RAM・DVC・MPU-COOLINGファン・軸流ファン・振動モータ・VTR・LBP…など
MACHINE PARTS／自動車・オートバイ・アミューズメント・事務機器・電動工具・農業機械・健康機器・家電製品・工作機械…など